

# Palette

Vol. **49**

'15夏

あなたのLPガスのお店から…  
あなたの暮らしに彩りと豊かさと  
エレガントさをテーマにお届けします。



【暮らしの提案】 **トラベルヘルパーが開くリタイア後の自分旅行**

【Dr.大島の健康コラム】 がん検診のすすめ③「がんにならないような生活を」

【暮らしのコア】 その① 次世代ガスコンロ「スマートコンロ」

# トラベルヘルパーが開く リタイア後の自分旅行

要介護者の旅行を助けるトラベルヘルパー（外出支援専門員）。近年はその知名度が向上していますが、今回は介護旅行を手掛ける篠塚恭一さんにお話を伺いました。

「トラベルヘルパー」という言葉をご存知でしょうか？  
特別養護老人ホームやデイケアサービスなどの施設で働く一般的なヘルパーさんとはやや異なる、要介護者の旅行に付き添い、世話してくれるヘルパーさんのことです。  
体の具合が思わしくなく、思うように外出できない方にも、旅行の醍醐味を味わってほしい。自分にかつての自信を取り戻してほしい。今回はそんなトラベルヘルパーのサービスをご紹介します。

## オーダーメイドの旅で 要介護者も家族もリラックス



◀▲「日々の介護は重労働ですが、こういった旅行は介護するご家族もリラックスできるととてもいい機会です」(篠塚さん)。



横浜港へ



温泉



結婚式に出席

▼なお、篠塚さんは協会(株)SPIあ・える倶楽部とトラベルヘルパーの2つの組織を率いますが、トラベルヘルパーの養成・資格取得は協会で、実際のサービスはあ・える倶楽部でと業務の住み分けがなされています。

### 気軽に温泉旅行や 買い物、海外旅行も



「私たちは、旅をリハビリの一环と捉えています。一度旅行に行かれて自信を取り戻し、『次はここに行こう、その次は…』と次々に目標を立てられた方を何人も知っています。まずは旅をあきらめないでほしい。『私なんか』と自分を卑下しないでほしい」篠塚さんはそう話します。

### 人助けの精神が 生み出すトラベルヘルパー



同社を利用するシニア世代は、要介護度2・9程度の方が平均で、中には最後の思い出に」とご利用される方もいるとのこと。昨年は約1000人の方が同社のサービスでトラベルヘルパーを利用しました。ここ数年の利用者数は、年率約10〜20%のペースで伸びています。



NPO法人  
トラベルヘルパー協会代表  
篠塚 恭一 さん

1961年9月千葉県生まれ。旅行人材の派遣会社などを経て、1991年株SPIを設立。要介護者の介護旅行ビジネスをスタートさせる。さらに2006年3月には、NPO法人日本トラベルヘルパー協会を設立。後進の育成やトラベルヘルパーの認知度向上などに精力的に取り組んでいる。

NPO法人  
日本トラベルヘルパー協会  
〒150-0036  
東京都渋谷区南平台町6-11  
ジョイヒルズ4F  
03-6415-6688(代表)

気がなる価格は、行先や利用時間で変わってきます。最も平均的なのは2泊3日の日程で国内の温泉に湯治に行くケース。海外旅行に出られる方もいます。また結婚式やお墓参り、バスや電車で近所に買い物に出掛けるなど、行先や利用形態はさまざまです。

旅行には選ばれる人気スポットは、要介護者も健康者もあまり変わらないようです。ごく一般的な国内の旅行で新幹線や特別専用車を利用した場合、一日あたり8〜9万円は見えておく必要があります。

現在、トラベルヘルパーは全国で約750人が働いています。その主力は50代〜60代です。篠塚さんが代表理事を務める日本トラベルヘルパー協会では、2004年からトラベルヘルパーを養成する専門講座を開き、新人の育成に当たっています。講座の修了生は現在約500人おり、約250人が現在も受講中です。

〇〇〇〇 情報を共有して充実のひとときを 〇〇〇〇

それでは、あ・える倶楽部に旅行を申し込んでみましょう。同社の介護旅行は、一般の旅行代理店が用意するパッケージツアーのようなものはほとんどありません。大部分が要介護者と家族の意見から生まれる、オーダーメイドの旅なのです。同社に申し込む場合、事前に必要な情報は次のようなものです。最後に最も大切なのは家族の了解と主治医の許可です。

- 現在の健康状態
- 介護が必要になった理由
- 要介護者が自分で行けることはなにか
- トイレは一人でできるか
- 就寝中の状態はどうか

※このほか「旅行に出たい」という意思が本人のものかどうか、またきちんとコミュニケーションがとれるかどうかも重要なポイントです」とのことです。